

# シアトル別院時報

27巻 9月号

2008年度教化標語

世の中安穩なれ

## 親鸞聖人の妻・恵信尼公

並びに 末娘・覚信尼公を偲ん

で

シアトル別院輪番・松林芳秀



親鸞聖人の妻・恵信尼様については、京都の本山・西本願寺の宝蔵庫から大正十年（1921）に、恵信尼の手紙十通が発見されて明らかになりました。これ等の手紙は恵信尼様が家族と共に関東から京都へ帰られ、そして故郷の越後に帰られてから、親鸞聖人の晩年のお世話をするために京都に残した末娘・覚信尼様に宛てた手紙であります。それ等は恵信尼様が七十五才ごろから八十五歳ごろまでの間に書かれたもので、当時の女性としては考えられないような素晴らしい手紙です。

十通の手紙は、覚信尼様からの父親の親鸞聖人についての便りに対して、敬愛する夫に対するご自身の信念を書き綴ったもので、聡明な妻の心情、年老いた自分の姿、また孫たちや家族のこと、娘を案ずる母親の愛情等が満ちているものであります。

これらの手紙から、お念仏の信心に生きた妻の姿、母の姿、祖母の尊い姿が窺えます。親鸞聖人が流罪の北陸の地、更に関東の地でお念仏の教化に専念出来たのは、この恵信尼様の内助の功があったから可能であったと考えられます。恵信尼様が夫・親鸞聖人を「観音菩薩の化身」と尊敬してお仕えされていた事は手紙の第三通に書かれています。それは常陸の国・下妻の坂井の郷に住んでおられた頃に、夢の中に二人の仏さまの姿が現れ、その一人は法然上人の勢至菩薩で、もう一人は善信の御房（親鸞聖人）の観音菩薩であると告げられたことでもあります。恵信尼様は娘の覚信尼に「聖人が観音菩薩の化身であることを夢にみたことは誰にも話さなかつたけれども、心の中にその事を忘れずにお仕えしてきたから、貴女もその様に父・親鸞聖人のことを心得ておいて下さい」と聖人に対する敬愛の念を伝えておられます。

又、覚信尼様が親鸞聖人の臨終間際の様子から確かに父・聖人はお浄土へ往生されたのだろうかという懸念に対して、恵信尼様は聖人のお浄土への往生は間違いないと聖人に対する信頼を告げておられます。

一方、親鸞聖人は二十九才の時に六角堂の観世音菩薩より「行者よ、あなたは宿報によって結婚されるなら、私は美しい女性となつ

## 9月の予定

- 1日 事務所休み
- 7日 家族法要 英語 ワーリック  
日本語法要なし
- 13日 お彼岸秋の聞法セミナー 花山先生
- 14日 お彼岸法要 日本語法要 花山先生  
ダーマスクール 初日
- 20日 SBWA 百年祭法要 & 晩餐会
- 21日 家族法要 谷口昌陽先生  
日本語法要 小杭総長
- 28日 家族法要 日本語法要 輪番

て、あなたに仕えましょう。一生の間、よく仏法宣布の莊嚴に努め、臨終には極楽に往生させましょう」と告命を受けられていました。そして、親鸞聖人は縁あって恵信尼様と結婚されたのですが、六角堂での観世音菩薩の告命を生涯心に秘めて夫婦生活をおくられたのでした。

一九七八年の世界仏教婦人会大会において、各仏教婦人会は毎年「恵信尼公追悼法要」を勤め、恵信尼様の遺徳を偲び、仏教婦人としての生き方や家庭生活のあり方を考える。そして、追悼法要の浄財は各仏教会の佛青活動資金として使用する事が決議されました。

更に、二〇〇二年の世界仏教婦人会大会では。米国仏教団婦人会連盟から「覚信尼公讃仰」の件が提案されました。親鸞聖人と恵信尼様の末娘である覚信尼様（1224-1283）は聖人の晩年のお世話をされ、お念仏のみ教えが正しく受け継がれていく様に、廟堂を建立して、本願寺教団の基礎を築かれました。覚信尼様のお陰で、私達は現在の本願寺教団のもとに、お念仏の教えを頂くことが出来るのであります。この様な覚信尼様の遺徳を顕彰するために、各仏教婦人会は一年に一日を「覚信尼公の日」として定め、覚信尼様のご生涯を偲び、讃仰する事が満場一致決議されました。

今年も、シアトル別院仏教婦人会は、世界仏教婦人会大会の決議に従い、去る八月二十五日（日）に「恵信尼公並びに覚信尼公追悼法要」を勤修いたしました。そして門信徒の皆様より尊い浄財を寄付して頂きました。これ等の浄財は当別院で末永くお念仏の教えが護持相續されていきます様に青少年教化活動の資金として使用されます。どうも有難うございました。合掌

## BWA 百年祭を祝って

カストロ開教使

9月20日にシアトル仏教婦人会創立100周年を祝います。1908年5月にシアトルにて藤井芳信先生、1908-1922駐在、ハンドルバーひげの先生の下に仏教婦人部として発足しました。発足時9人の会員がおり会費は25セントでした。別院の百年祭アルバムによりますと1930年までは開教使は独身男性か夫人はこの国へ同伴しませんでした。青木善雄先生の時代になって青木夫人が1934年に婦人会会長となりました。開教使夫人が婦人会会長となる慣わしは1966年に福田はつえ夫人が会長になるまで続きました。過去何十年間にBWAは成長し別院で一番大きな附属団体となりました。1952年2月の米国仏教婦人会連盟大会での下記が決議されました。

- 1、仏様のお教えを慕い、正しい人生を歩む。
- 2、お念仏の生活による快活な家族と社会的雰囲気築く。
- 3、米国で仏教を広める為の努力に団結する。（訳・和田）

お寺のご奉仕の中心であるほかに、地域と全国のレベルでBWAは社会福祉、チャリティー、教育に関与しています。私達はBWAの重要な役割にとっても感謝し今後の活躍を念じております。歌集「無憂華」の収益をアソカ病院の建設費に寄付された、BWAの創立者九条武子夫人、の精神を守られるBWAの皆様おめでとうございます。これは誠に仏様の無限の御慈悲です。

## 2 動物

沼田智秀著「生かされて」百八つのところ

より。  
輪廻転生すると説かれている六道とよばれる世界の中に、畜生道があって、この中には、単に動物だけではなく、鳥や昆虫までが含まれているのである。

もし人間として生まれた者が、倫理を守らず、因果の道理を信じないとしたならば、この畜生道に生まれて、永い間苦しまなければならないことになっている。

このように考えてくると、いかにも動物全体を差別しているように思えるかも知れないが、実はまったくその反対なのである。

すなわち、釈尊の前生物語として有名な“ジャータカ”の中には、さまざまな動物が現れて、いろいろな善行を実践し、その結果としてゴータマ・シッダールタという名の人間としてこの世に生まれた、ということになっているのである。してがって動物ですら、努力によっては人間として生まれることができ、さらには、悟りを開いて仏陀と成ることができる、ということを強調しているのである。

このような、人間と動物とを平等に考えている宗教こそが、仏教なのであり、そこに、動物に対する大慈悲が感じられるのだ。

## 理事長よりのご挨拶

田原 優

別院会員の皆様がそれぞれにこの夏を有意義にお過ごしなされた事と存じます。

早くも九月となりまして色々な行事が私共を待っております。

まづ秋季日本語聞法が9月13日(土)にワトソンビルの花山勝清師を御講師としてお迎えし

「聖徳太子について」という題の御講義を頂きます。9月14日(日)は花山先生による御法話を日曜学校生徒達と共に聴聞いたしましょう。

そしてシアトル佛教婦人会百年記念の昼食会が9月20日に小杭総長夫妻をお迎えして催されます。また特筆すべきは私達とは良き法友でありますカナダ佛教団の皆様がその仏教徒大会を9月26-28日に催されます。



## 正信偈続経クラス

9月24日、10月1, 15, 29日、11月12日(各水曜日)7時—8時半。メモリアルチャペルにて。

春のクラスの続きですが新しく始める方も可能。カストロ先生、ワリック先生の指導。BCA会員\$20、非会員\$30。英語面に申し込み用紙があります。

## 成人・青小年 太鼓ウォークショップ

祭り太鼓では成人(16歳以上)青少年(8-16歳)を対象に太鼓ウォークショップを催す。リズム、ばち、体の動き、及びグループとしての演奏などを習います。来年の別院新年会でのパフォーマンスのための曲を練習します。別院ジムにて。成人10月9, 16, 23, 30日、11月6, 13, 20日、12月4, 11, 18日(各木曜日)7時半—9時  
青少年10月19, 26日、11月9, 16, 23日、12月7, 14, 18日(各日曜日)3時—5時  
成人 西北仏教会会員\$10、非会員\$75 青少年 会員\$10、非会員\$60



申し込み締め切り10月5日 [donnazumoto@comcast.net](mailto:donnazumoto@comcast.net) か電話206-229-6141まで。申し込み用紙は英語面。

## 宗教部より

西村カーレンより1000ドルの寄付が寄せられた。カーレンは西村ヒロとドロシーの娘さんでヒロの89歳の誕生日を祝ってでミニスターアシスタントプログラムの補助に対しての寄付。盆踊り中に後藤アイリーンがブックストアを開けてくれたことに感謝します。ダーマエックスチェンジに参加された方、座席を変えましたがいかがですか? 合掌

## 会員部より

別院年会費は9月末が締め切りになります。まだお支払いでない方、分割で払いきっておられない方は今月末までにお支払い願います。お支払いの会費のうち\$88.40がBCAと西北部連盟

に払われ残りで給与及び一般の経営費、光熱費、保険となります。皆様のご支援が必要なわけ  
です。2008年の会費をお納めになられた方には感謝いたします。会員70才以上は\$250、70才  
以下は\$300です。ご質問は別院事務所までご連絡下さい。

### 時報がウェブでご覧になれます！！

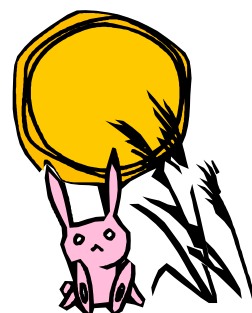
別院のウェブサイト [www.seattlebetsuin.com](http://www.seattlebetsuin.com) 内に newsletter のセクションがありますそこを  
クリックして下さい。時報郵送を減らす努力は続けられております。今までに150人以上の  
方々がウェブ時報に変更されました。郵送費、コピーの手間、紙代などをご考慮のうえご協力  
下さいますように重ねてお願いいたします。

## 婦人会便り

会長のメッセージ

谷野テリー

フードチエアー 川原律子は、割り当て仕事を取り扱って下さった和田真知子と 平常通り依  
頼電話に 最善を尽くして下さいました電話部長 浅場マリアンの援助の元に、  
全般的な計画を調節して下さいました。フードコミティーの責任者は焼き  
そば 八幡シズ、バラ寿司 桑原絹枝、焼きにぎり 新宅フラン 清水和  
美、水引 クラフト 清水ダーリンの方々に、盆踊り委員会への婦人会代  
表者は、墨田フローレンスと桑原絹枝でした。7月18日-20日間朝から  
36人-45人の会員で台所仕事、他の会員は夕方より売店に於いてお手伝  
いと、期間中は十二分なお手伝いを得る事が出来ました。3日間に渡る皆様  
方のご奉仕に対し感謝致しております。



又このニュースレターを受け取られる頃婦人会では、恵信尼公（親鸞聖人  
の妻）の功績と覚信尼公（親鸞聖人と恵信尼公の娘）の生涯を称え、連合にて年に一度の顕彰  
法要がございます。此の法要へのご懇志は、別院青少年の仏教教育の促進に使用される事にな  
っております。

八幡シズ監督の元に7、8、と9月当番の12名で別院台所清掃をなさり、 重いストーブ  
の部品とフローアを清掃された 坂本ケリー、 秋月ジム、山崎のりを、竹田はるそうのお寺の  
会員の方々に、うれしく感謝しております。ご奉仕下さいました皆様有難うございました。

● 寄付感謝録 一般寄付は英文寄附欄をご参照下さい。

### ● 9月予定行事

- 7日 SBWA 理事会議
- 14日 秋季お彼岸法要 (花山勝清師、ワツソンビル仏教会)
- 20日 SBWA100周年祝賀法要、昼食会 (総長、小杭奥様、谷口昌陽師)  
通信書記(日) 清水和美

### レッツ グリーン!

別院メンバーの鹿島哲典・加奈子夫妻はこの夏ケミカルを使わずにブラックベリーや他の草木  
を処理しました。ゴートを雇って草木をみんな食べてしまいました。素晴らしいアイデアです。



アースフレンドリーなクリーニング商品（石鹼、洗剤など）がお求めになれるのをご存知ですか？これらはほとんどのグロスリーで扱っております。海、海洋生物、それに食用の魚などを助けます。孫やひ孫は私達の残す自然の資源の少なくなった地球に住まねばなりません。



## 秋の日本語聞法セミナー

### 「聖徳太子について」

ご講師 花山勝清師、ワトソンビル仏教会

花山先生はニュージャージーのブリッジトンでお生まれになり日本でお育ちになりました。花山信勝元総長の孫、花山勝友博士・開教使の子息、渡辺元総長の甥という浄土真宗指導者一家の一員でおられます。学習院大学心理学の学位をお持ちで1999年に米国へ戻られる前には日本でビジネスマン・サイコセラピストとしてご活躍されました。先生は日英両語にご堪能です。

2008年9月13日（土）10時—4時

-----cut here-----  
registration form:

name(s) \_\_\_\_\_

address \_\_\_\_\_ city \_\_\_\_\_ state \_\_\_\_\_ zip \_\_\_\_\_

phone \_\_\_\_\_ temple affiliation \_\_\_\_\_

please mail or submit registration  
and payment to:

BCA member \$20  
Non member \$30

SEATTLE BETSUIN  
1427 S. Main St.  
Seattle, WA 98144  
note: Monpo Seminar

Registrar: Fumiko Groves, 206-324-6226

Deadline: September 9, 2008

日本語版のイーメール・アドレス [Newsletter-jpn@seattlebetsuin.com](mailto:Newsletter-jpn@seattlebetsuin.com)  
シアトル別院時報日本語面翻訳・編集 和田真知子

